

## 都立墨田川高等学校 グランドデザイン

### 【現状の把握と目指す生徒像】

#### 【生徒の現状】

- 大学進学という目標を有しているが、目標を達成するための具体的な計画や努力方法・内容などの理解にまでは至っていない。
- 与えられた課題や指示されたことに対しては行動できる。しかし、自ら考えて課題を発見し、主体的に行動するまでは至っていない。

#### 【学校教育を通じて育てたい生徒の姿】

- 他者を尊重しつつ、論理的思考に基づいた自分の考えを表現できる生徒。
- 主体的で明確な目標をもち、それを実現するための具体的な計画を立てて行動できる生徒。



### 【組織体制】

- 教育課程委員会の小委員会としてグランドデザイン検討委員会を設置している。この組織は、企画調整会議、教育課程委員会、教科主任会、職員会議とも情報共有し、提案、協議、検討を重ね、グランドデザイン作成を進める中心である。
- 校長、副校長、教務主任、他6名の計9名で小委員会を構成している。

### 【育成すべき資質・能力と教育目標の見直し】

#### 【育成すべき資質・能力】 七高生のもつべき7つの力

- 論理的に思考する力（思考力）
- 新たな知識や技能を習得する力（学習力）
- 既存のものにとらわれず、新しい事柄を創造する力（創造力）
- 目標を設定し、計画的に行動できる力（実践力）
- 他者を尊重しつつ、自分の意見を表現できる力（発信力）
- 困難な状況でも自己の感情や行動をコントロールできる力（制御力）
- 多様性を理解して協働する力（協働力）

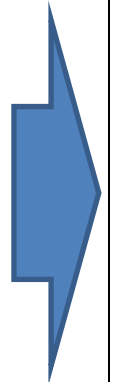


### 【教育目標】（現在のもの）

- |    |             |
|----|-------------|
| 知性 | 明澄な知性       |
| 創造 | 創造への努力      |
| 自主 | 自他の敬愛と自律の精神 |



重点的に育成したい資質・能力		レベル1	レベル2	レベル3
		与えられたものに取り組める段階	主体的に取り組める段階	広がり（将来、発展、周囲との関わりなど）をもって取り組める段階
思考力	情報を収集・整理・分析し、論理的に思考し、問題解決できる力	用意された情報を整理・分類して、解決策を選択することができる。	情報を収集し、客観的に整理して、課題を発見し、解決策を考えることができる。	必要な情報を収集整理し、課題の本質を捉えて、論理的に考えていくことができる。
学習力	自ら課題を発見して新たな知識や技能を習得していける力	解決すべき課題のために知識や技能を習得することができる	課題を処理するために新たな知識や技能を自ら習得することができる。	主体的に情報収集し、自ら課題を設定して知識や技能を習得することができる。
創造力	既存のものにとらわれず、主体的に考え、新しい事柄を創造する力	提示されたものを使って創造することができる。	自発的に取り組み、工夫しながら創造することができる。	自分の特性を活かして、主体的に新しい事柄を創造することができる。
実践力	目標の実現に向けて計画的に実行する力	示された課題に対して、計画を実行することができる。	自らの課題に対して目標を立てて効率的に計画を実行することができる。	自らの課題の解決に向けて必要なことを予測し、目標を設定し計画を効率的に実行することができる。
発信力	他者を尊重しつつ、自分の意見を表現し集団に働きかけることができる力	他者の話を聞くとともに、自分の考えを伝えることができる。	他者を尊重しつつ、自分の考えを整理し筋道を立てて分かりやすく伝えることができる。	他者を尊重して立場や背景を考慮しながら、必要に応じて自分の考えを主張し、論理的に伝えることができる。
制御力	自分の感情や行動をコントロールして、能力を発揮する力	自分の感情や気持ちを認識して、行動できる。	自分の感情を冷静にコントロールして行動できる。	困難な状況でも自分の感情や行動をコントロールして、冷静に課題に取り組むことができる。
協働力	他者を理解し、多様な価値観を受け入れて一緒に物事を進めていく力	他者の気持ちに配慮し、集団の中で取り組むことができる。	他者を理解し気遣いながら、チームへの貢献をすることができる。	多様な価値観を認め、周囲へ働きかけて、チームに貢献し一緒に物事を進めることができる。



生徒の将来像

自ら問題点を発見し論理的思考のもとで自分の人生を切り拓いていける人間。  
人間同士の違いを理解しながら、より良い結果を生み出していける人間。